

瞬時再点灯・調光機能付き

WACOH
WL201SLBAKS-2
WL301SLBAKS-2

エア式LEDバルーン照明機 (三脚式)

取扱説明書



ご使用前に、この説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。



和光機械工業株式会社

<http://www.wacoh.ne.jp>

H29.2.27改訂

H25.6.5作成

<はじめに>

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
LEDバルーン照明機を末長くご愛用頂けますよう、この取扱説明書を熟読の上ご使用くださいますようお願い申し上げます。
尚、発電機につきましては、発電機に付属の取扱説明書をお読みください。
また、製品の向上には絶えず努力を傾けております。従いまして製品改良のため、仕様など予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

<目次>

	ページ
1. 安全にお使い頂くために	2～3
2. 仕様諸元	4
3. 外形寸法図及び各部の名称	5～6
4. バルーン照明機の組立	7～10
5. 設置および運転	11～13
6. よくある質問と、その対応	14
7. 配線図	15

1. 安全にお使い頂くために

安全に能率よくお使い頂くために、ご使用前にこの取扱説明書及び安全に関する注意事項をよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解の上で正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

1) 安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が障害を負ったりする可能性のある事項を下記の表示を使って記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

⚠ 危険 指示に従わないと、死亡または重大な障害に至るもの

⚠ 警告 指示に従わないと、死亡または重大な障害に至る可能性があるもの

⚠ 注意 指示に従わないと、障害を受ける可能性があるもの

2) 運転および運転上の注意

(1) 設 置

- ① 本機は**平坦な場所**でご使用下さい。
- ② 転倒防止のため、必ず三脚を全開にしてからご使用ください。
また、水タンクなどの重しを三脚に載せる、又は、ロープで三脚の支柱に取り付けペグなどで固定してください、より安全性が増します。
- ③ 雨、強風（平均風速10m/s以上）等の天候でのご使用は避けてください。
*例：大枝が動く、電線が鳴る、傘がさしにくい状態
- ④ バルーン照明機は防水型ではありません。雨や雪の中、水しぶきのかかるような場所に置いたり、操作をしないでください。
- ⑤ AC100V以上の電源を使用する場合、電源プラグの交換が必要です。

(2) 点 灯 時

- ① バルーン照明機を濡れた状態で操作すると、漏電などの故障になるばかりでなく、操作の際に感電するおそれがありますので、絶対にしないでください。
- ② 作動中は電源プラグ端子に触れないでください。**感電のおそれ**があります。
- ③ バルーン部下面に調光ボリュームがあります。時計回りで出力が大きくなります。
(調光出力レンジ：WL201SLBAKS-2型40～200W)
(" : WL301SLBAKS-2型90～300W)

(3) 移 動

- ① 移動時はポールを下げ、器具はロープなどで固定して移動してください。
※各可動部は移動中、動かない様にしてください。

(4) 運 搬

- ① 運搬するときはバルーン部を収納袋に必ず入れてください。
- ② 破損防止のため運搬するときは、製品を車輛に確実にロープなどで固定してください。

(5) ラ ンプ

- ① 必ず指定のLEDランプを使用して下さい。
尚、取扱はご注意願います。
- ② 点灯中および消灯直後のLEDランプおよびバルーン照明器具は高温ですので触れないでください。
火傷をするおそれがあります。
※LEDランプ交換およびバルーン照明器具の操作・収納は、必ず冷えてからおこなってください。

3) その他の注意事項

⚠ 警告

過労・飲酒時操作禁止

過労や睡眠不足などで体調が悪いときや、飲酒時・薬服用時は、注意力が散漫になり、事故につながるため、操作はしないでください。

きちんとした服装・保護具の着用

使用の際は装飾品など機械部品にひっかかる可能性のあるもの、また油などの付着した作業着は引火しやすいので着用してはいけません。
作業によりヘルメット・保護めがね・安全靴・マスク・手袋などを忘れずに着用してください。

改造はしないでください

弊社の承認の無い改造は、安全上問題になることがあります。
許可の無い改造に起因する、人身事故や故障については責任を負いかねます。

⚠ 注意

高温注意

点灯中はLEDランプが高温になるため、照明器具などに触れないでください。

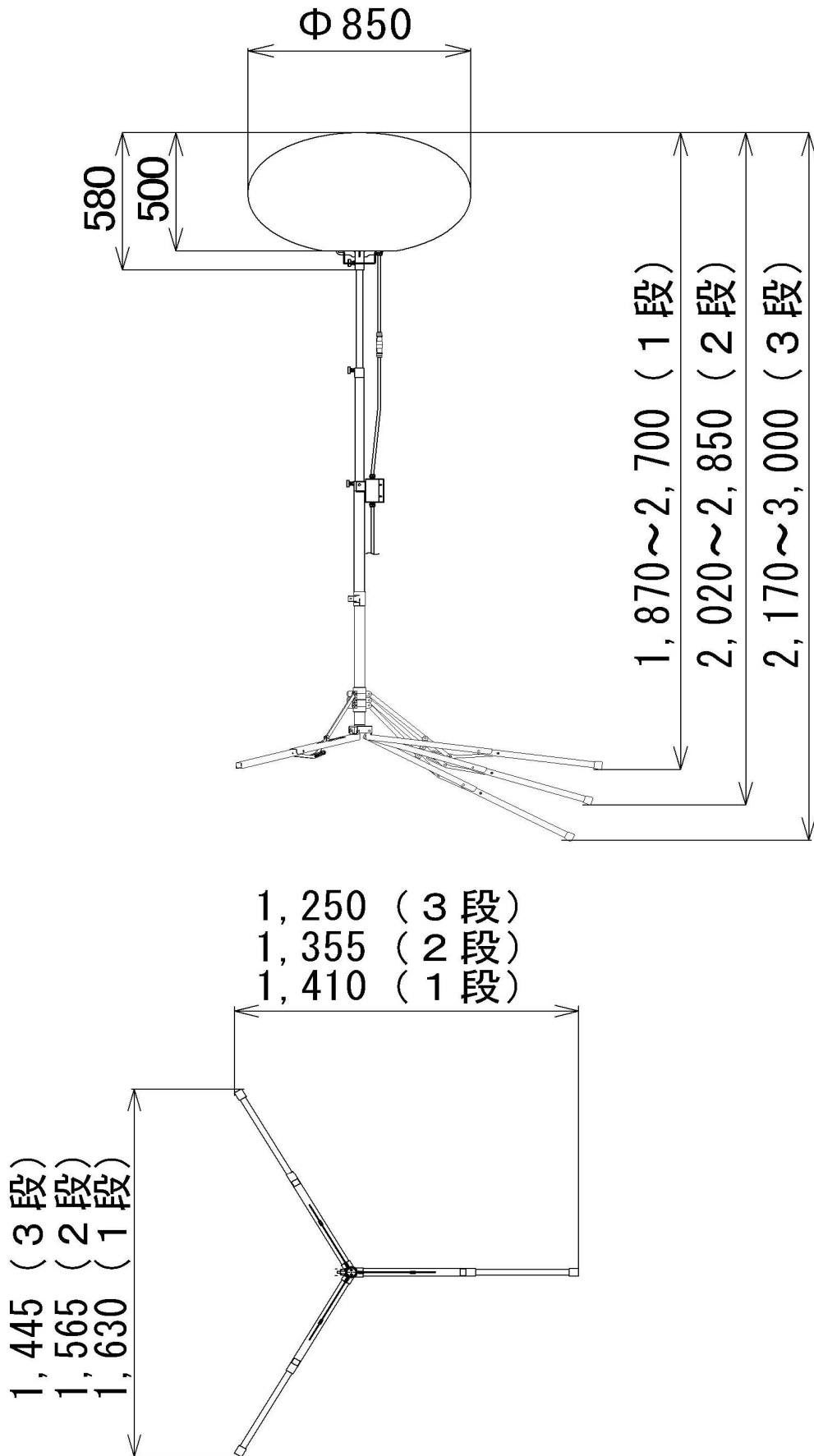
2. 仕様諸元

型式		WL201SLBAKS-2	WL301SLBAKS-2
周波数 (Hz)		50/60 (共用)	
電圧 (V)		AC100~240	
電流 (A) (AC100V時)	LED	2.3	3.5
	ファン	0.15	
ラ ン プ	種 類	LED200W X 1灯	LED300W X 1灯
	調光範囲 (W)	40~200	90~300
	全光束 (lm)	23,000	45,000/300W 16,000/90W
バルーン直径(mm)		850	
ポール最大高 (mm)		3,000	
最大寸法 L×W×H(mm)		1,410×1,630×1,870	
ポール型式		急落下防止式伸縮3段	
質量 (kg)	三脚・ポール	7.8	
	バルーン部	8.2	
	コード付きスイッチ	1.4	
	収納袋/収納ケース	0.8/7.2	
	合 計	18.2/24.6	

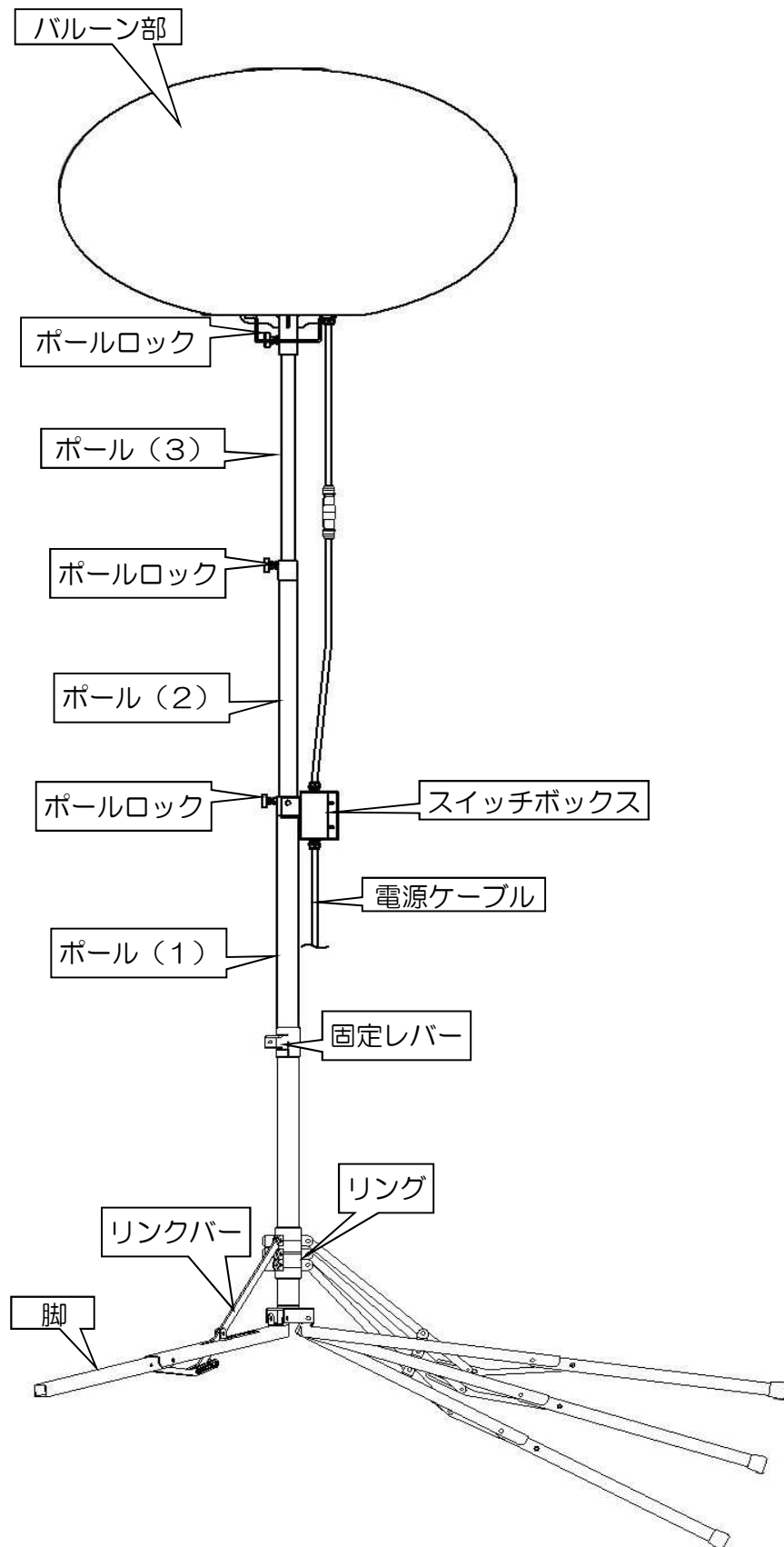
3. 外形寸法図及び各部の名称

(単位：mm)

1) 外形寸法図



2) 各部の名称




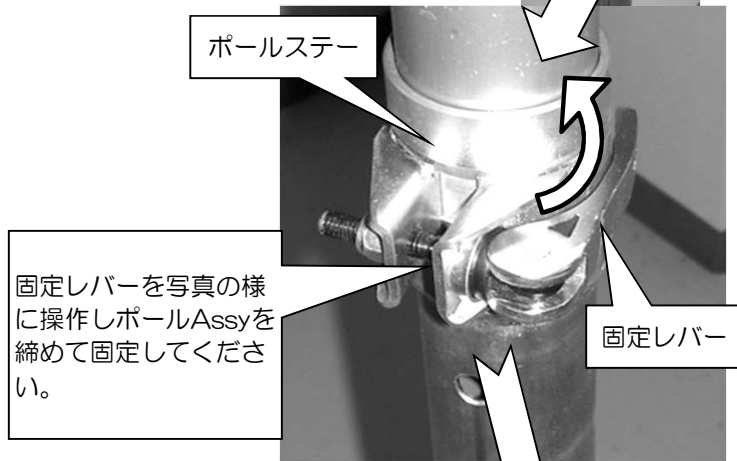
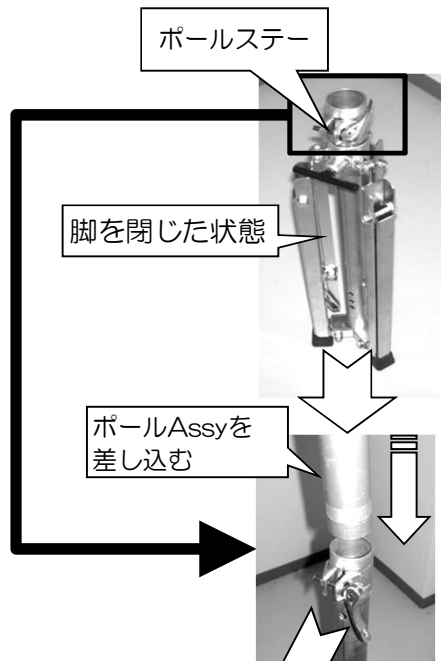
4. バルーン照明機の組立

1) 三脚の設置

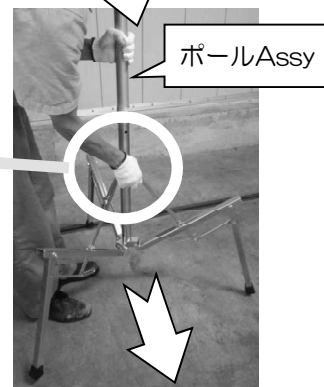
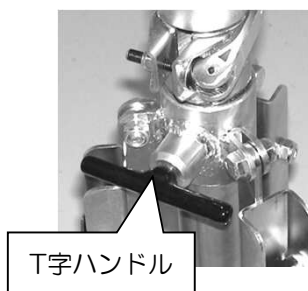
(1) 三脚の脚部を収納袋又は、収納ケースから取り出し三脚を設置する。


- ① ポールステー上部にポールAssyを差し込み固定レバーを締めてポールAssyを組み付けしてください。

 注意
脚をもって脚部展開や、収納を行わないでください。指を挟みケガの恐れがあります。



- ② 片手でポールを持ち、片手でT字ハンドルを握り、T字ハンドルを引くと三脚が開きます。



 注意
T字ハンドルを握り操作してください。リンクに指を挟みケガの恐れがあります。



4. バルーン照明機の組立

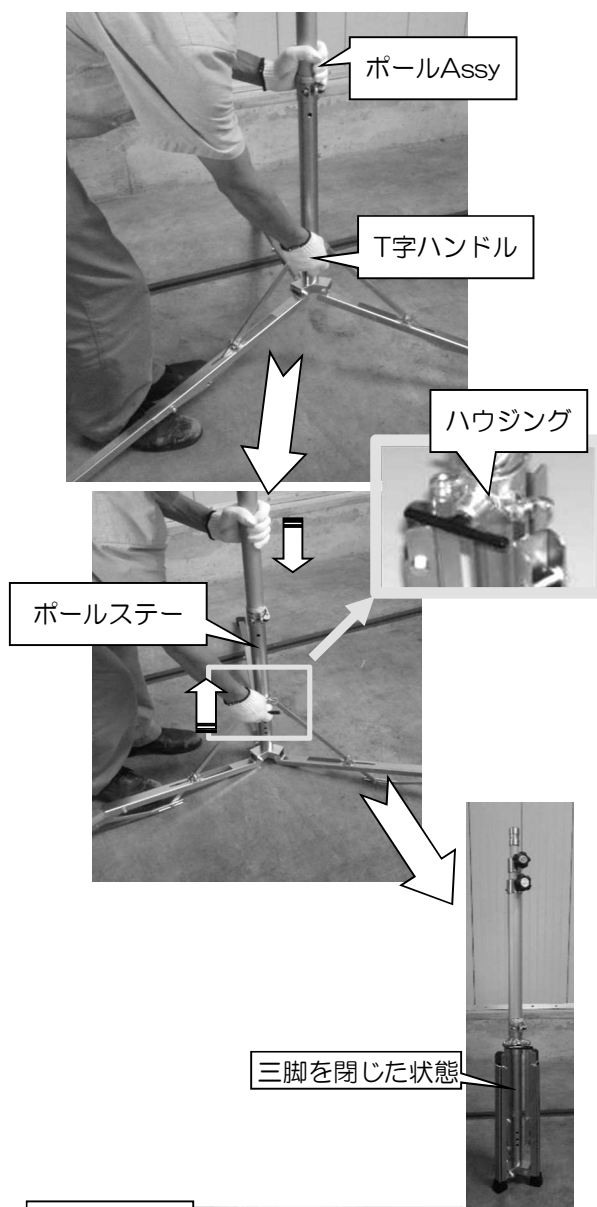
- ③ 収納操作は、組立時と逆の手順の操作を行ってください。ただし次の点に注意してください。

③-1

片手でポールを持ち、もう片方の手でT字ハンドルを引きます。

ポールステーが地面に降りT字ハンドルのロックをフリーします。

ポール・三脚を持ち上げた状態で、ロックのハウジングをつかみ引き上げます。



⚠ 注意

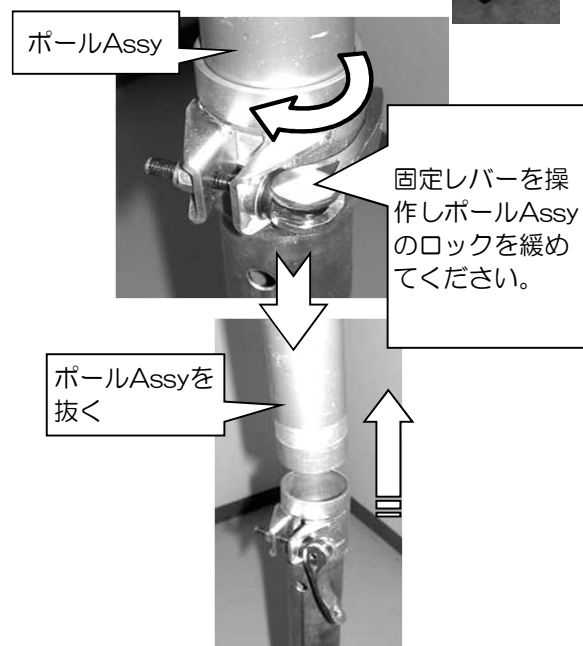
指を挟まないように注意してください。

③-2

・固定レバーを緩めポールAssyの固定を解除してください。

③-3

・ポールAssyをポールステー上部から引き抜いてください。



⚠ 注意

脚をもって脚部展開や、収納を行わないでください。指を挟みケガの恐れがあります。

- ④ バルーン収納カバーを固定している面ファスナーとファスナーを開いて、バルーン部を取り出してください。

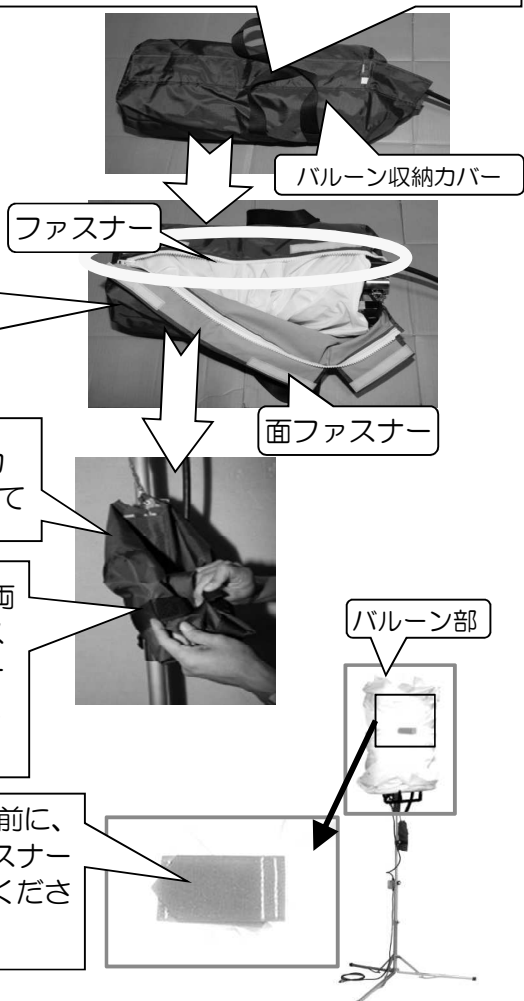
(a)バルーン収納カバーにキズがつかないように段ボール等を敷き、バルーン部を置いてください。

(b)バルーン収納カバーを固定している各ファスナーを外してカバーを開いてください。

(c)外したバルーン収納カバーを、下から巻き上げて

(d)巻き上げ後、両側にある面ファスナーで収納カバーを閉じ固定してください。

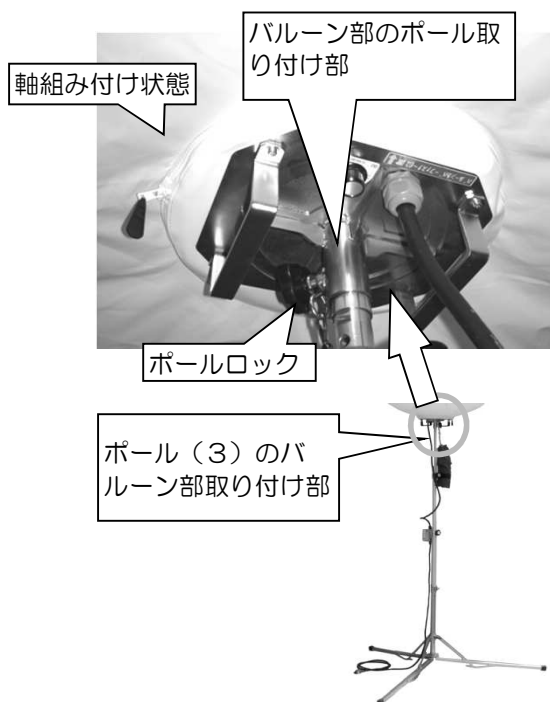
(e)ポール取り付け前に、バルーン部面ファスナーのロックを外してください。



2) バルーン部のセット

- (1) バルーン部をポールに取り付ける。

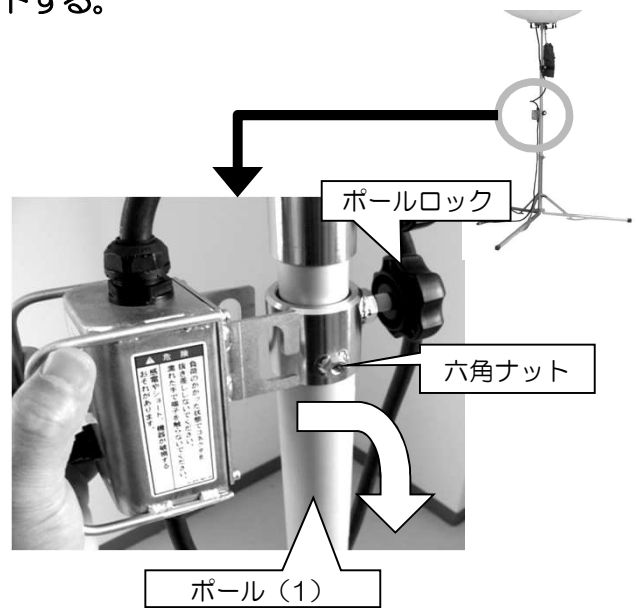
- ① ポールの取り付け部にバルーン部の取り付け部を差し込み取り付ける。
- ② バルーン部を固定するポールロック（ノブボルト）を右に回しポールのバルーン部取付部分に固定する。



4. バルーン照明機の組立

③ スイッチボックスをポールにセットする。

ポール（1）のポールロック部分の六角ナットにスイッチボックスを引っ掛ける。



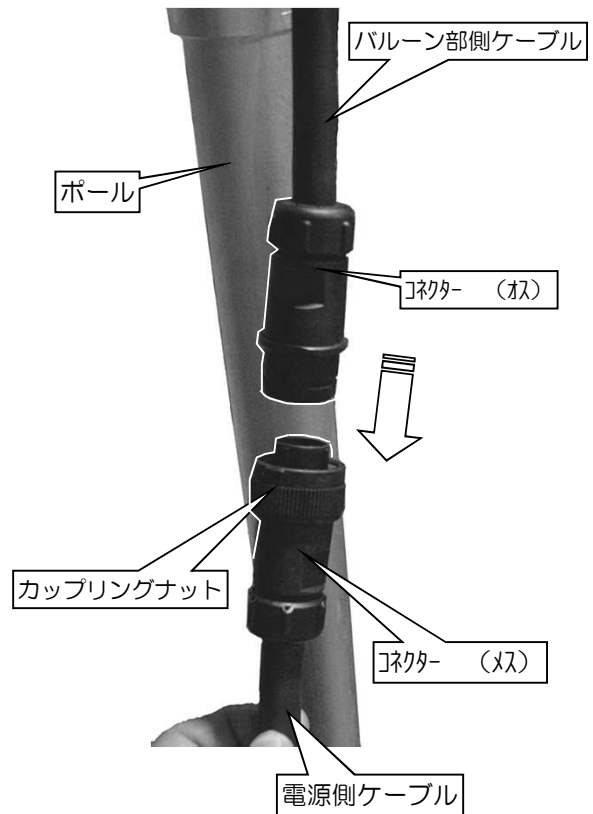
④ 照明機のコネクターを接続

装着

コネクター（オス）とコネクター（メス）のガイドを合わせ、まっすぐに差し込みます。（5本のキー方式の為、正しい位置でガイドを合わせます。）
カップリングナットを右に回しコネクターを固定してください。

分離

矢印の通り、カップリングナットを左へ回転させナットを外し、コネクターを引抜きます。



(2) コンセントに電源プラグを差し込む。



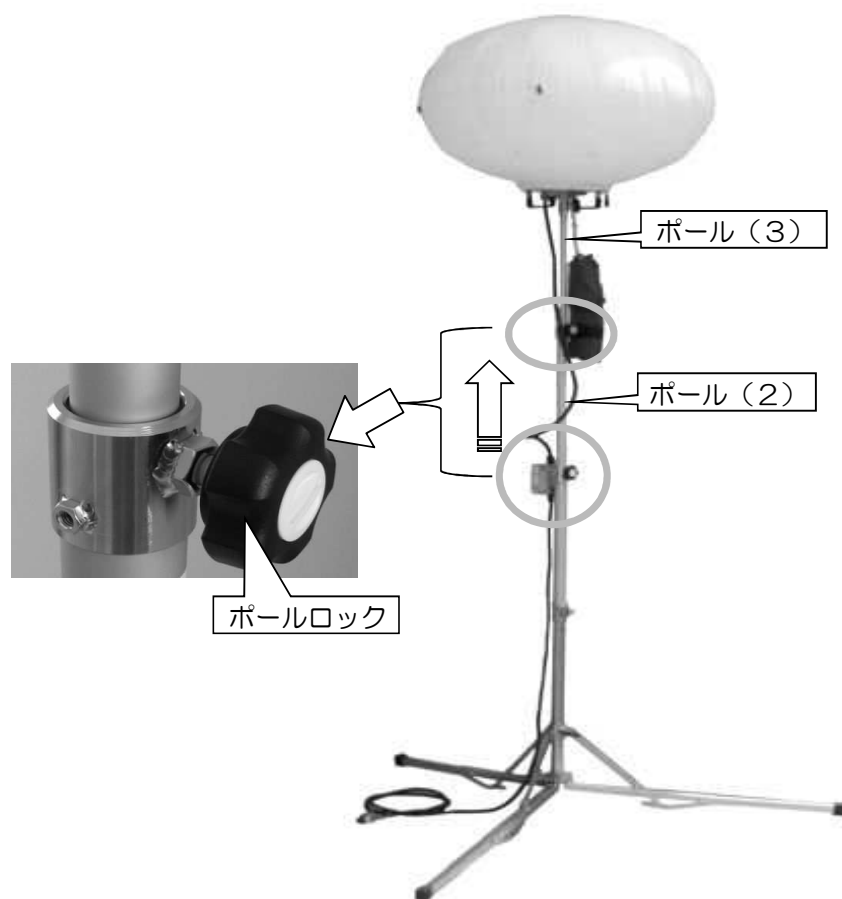
※例：発電機使用時

5. 設置および運転

1) ポール(2)と(3)を伸ばす。

- (1) ポール(3)のポールロックを緩めて持ち上げ、止まったらロックし、同様にポール(2)を操作し伸ばしてください。
このとき、ポールが止まったらそれ以上無理に持ち上げないでください。

※ポールが破損し、ケガをする恐れがあります。



⚠ 警 告

- 雨や雪の中では使用しないでください。
- 濡れた手で操作、水洗いはしないでください。
- 設置する時は建物、その他の設備から1m以上離してください。
- ハルーン部が上昇する方向に、電線などの障害物がないことを確認してください。
- ハルーン照明機は水平で安全な場所に設置し、傾斜している所では使用しないでください。
- 地盤が軟らかく不安定な所では、機体が傾かないように設置してください。
- ご使用になるときはアースを取ってください。

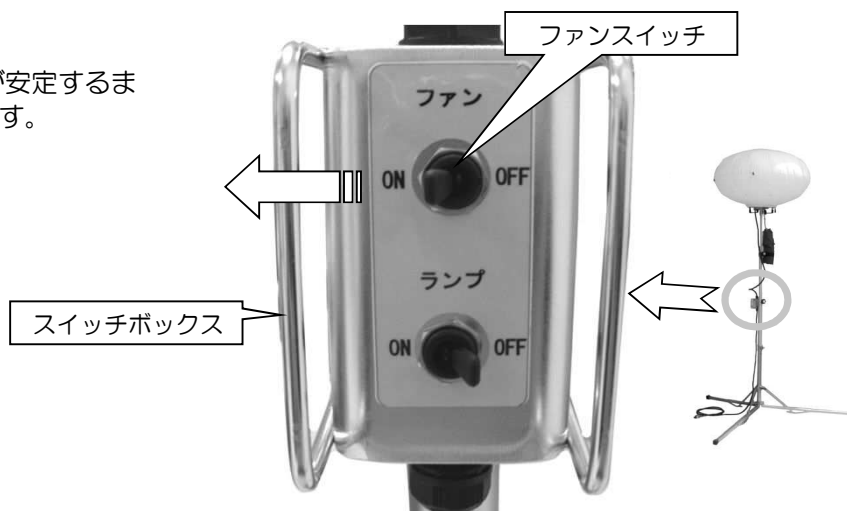
ポールの昇降について

- ハルーン部が上がっている状態で、ポールを傾斜させたり移動しないでください。
- 移動させる時は、必ずハルーン部を下げてから移動してください。
- ポール昇降の際は、ポールから手を離さないで静かに昇降してください。
- 操作する人以外は本機に近づかないでください。
- 必ずヘルメットを着用してください。
- 電源コードに、引っかかりや絡みはないか確認してください。

2) バルーン部を拡張させる。

- (1) スイッチボックスのファンスイッチを『ON』にする。

※始動しファンの回転が安定するまで、約2秒程度かかります。



3) 点灯操作

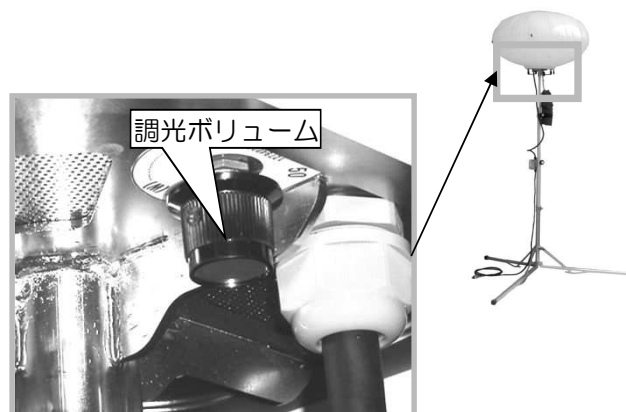
- (1) スイッチボックスのランプスイッチを『ON』にしてLEDランプを点灯させてください。

⚠ 注意

点灯中は、ファンスイッチを『OFF』にしないでください。
カバーの焼損の原因となる場合があります。



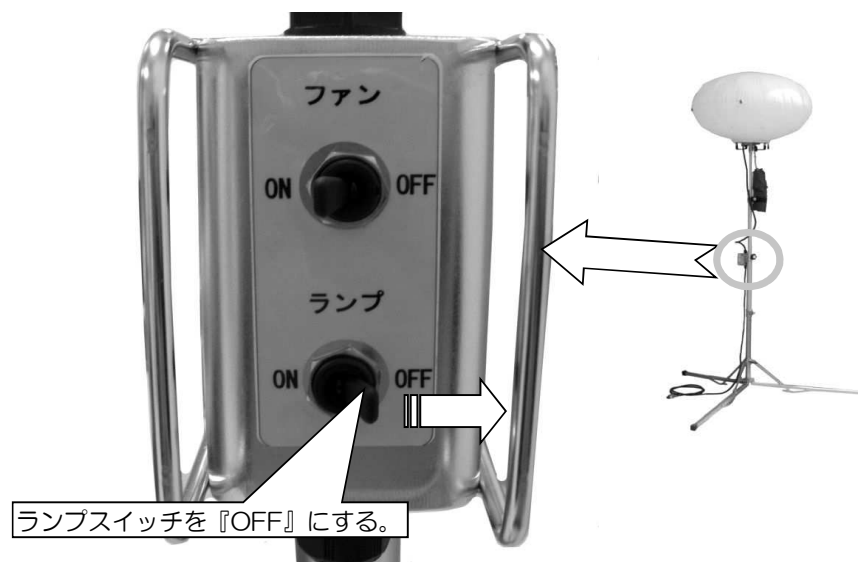
- (2) バルーン部の下面にLEDランプの明るさを調整する、調光ボリュームがあります。つまみを回すと連続的にLED300Wは90~300W、LED200Wは40~200Wの範囲で調整できます。



4) 運転停止

- (1) スイッチボックスのランプスイッチを『OFF』にします。

※この時、ファンスイッチは『OFF』にしないでください。



- (2) ランプを消灯し、約10分経過後ファンスイッチを『OFF』にしてください。

※約10分経過してもLEDランプが冷めない場合は、送風時間を延長してください。



- (3) バルーン部の収納は、開いたときの逆手順で作業をしてください。

⚠ 注 意

LEDランプが高温時は、収納作業はしないでください。

6. よくある質問と、その対応

よくある質問	確認場所	対応
LEDランプが点灯しない。 (LEDランプ関係)	発電機使用の場合はバルーン照明機以外で、大きな電流を使用する電気器具を接続していないか。	バルーン照明機以外の機器の接続を外す。
	バルーン部、内部のLEDバーのコネクターが緩んでいないか。	コネクターを確実にさし込む。
	発電機使用の場合、発電機のスイッチが（OFF）になっていないか。	スイッチを（ON）にする。
	結束部に外れているところはないか。	外れているところを修理する。
	発電機使用の場合、発電機の電圧は正常か。 (無負荷時100~240V)	<ul style="list-style-type: none"> 電圧を適正にする。 部品を交換する。
	商用電源に接続しても、症状が改善されない場合は、LEDバー又は電源装置の寿命が考えられます。	LEDバー又は電源装置の交換。
LEDランプが短時間で、点灯しなくなる。 (LEDランプ関係)	周囲の温度が高くないか。 (周囲温度40℃以上)	設置場所を変えるか、風通しをよくする。
	発電機使用の場合、発電機の電圧は正常か。 (電圧が高くなっていないか、無負荷で100~240V)	電圧を適正にする。
	商用電源に接続しても、症状が改善されない場合は、LEDバー又は電源装置の寿命が考えられます。	LEDバー又は電源装置の交換。

⚠ 注意

バルーン部及びポールの分解・点検は危険です。けがの無いように十分注意してください。

×

ε



×

ε

